

平成 21 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 **ニツキ**
代表者名 取締役社長 和田 孝
(コード番号 6042 東証第 2 部)
問合せ先 取締役総務部長 田中宣夫
(TEL. 046 - 285 - 0227)

中期経営計画について

当社はこのたび、新中期経営計画（2009 年 4 月～2012 年 3 月）を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新中期経営計画の基本方針

新中期経営計画は、事業構造転換に向けたインフラ整備の施策を継続するとともに、収益性・成長性を重視した事業の選択と集中による事業構造改革につなげ、長期的・安定的な収益基盤の構築を図るとともに、これを推進する社内体制を整備・確立することを基本方針とする。

2. 計画の骨子

(1) 事業部門別展開

- ・各事業部門において、成長性・収益性の期待できる分野に対して、研究開発・設備投資・人的資源などリソースの重点シフトを図り、成長基盤を確立することにより収益の拡大を目指す。
- ・ガス機器事業については、新興国市場等において今後の成長性が大きく見込まれるため、アジア市場を中心とした海外 NGV（天然ガス自動車）市場において提携も含めた参入の検討を積極的に進める。
- ・汎用機器事業については、燃料噴射化への対応を強化するとともに、生産分担の最適化を進めコストミニマム化を徹底する。
- ・自動車機器（主として自動車用気化器）事業については、現状の採算性を確保しつつ、製品の統廃合を進める。

(2) 収益確保・採算改善

- ・確実に収益を確保するため、製品別採算の管理・見直しを更に強化する。
- ・VE/VA 活動を強化し、より一層のコストダウンの徹底を図る。

- ・調達先の最適化を進め、調達コストの低減を図る。

(3) 品質向上

- ・事業の構造変化に対応した管理項目の見直し、不具合検出力の再点検および予防措置の徹底を図るとともに、上流である開発・設計段階からの「生産前品質保証活動」を更に強化・徹底する。

(4) 組織・体制の整備

- ・収益性を重視した生産分担の最適化および関係子会社の事業分担の見直しを進める。
- ・事業部門別組織の検討および部署別機能の見直しを進め、効率的な組織と事業別組織力の強化を図る。
- ・新人事制度の早期定着を図り、人材の強化・育成を確実に推進する。

3. 計数目標 (連結)

(単位：百万円)

	2008 年度	2009 年度 (目標)	2010 年度 (目標)	2011 年度 (目標)
売 上 高	8,972	7,800	10,100	10,700
営 業 利 益	△494	△270	280	320
経 常 利 益	△437	△250	360	400

以 上

上記の予想は、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、外部環境の変化等による様々な要因の変化により、記載内容と異なる可能性があります。